

長岡技術科学大学学報

平成22年1月5日

総務部総務課

◇目 次◇

学 内 規 則	2	・ 工作センター講演会	24
人 事	3	・ メタン高度利用技術研究センター公開シンポジウム	25
・ 人事異動	3	・ 技術開発懇談会	25
会 議	4	・ N T I C 起業支援セミナー	25
学 事	12	・ 第2回新技術発表会	26
・ 博士(工学)の学位授与	12	・ 高度技術者研修	26
・ 平成22年度第1学年学生募集要項(一般入試の前期日程)(概要)	13	・ 知的財産セミナー	26
・ 平成22年度第1学年学生募集要項(帰国子女入試)(概要)	16	・ 技術開発センター特別講演会	26
・ 平成22年度第1学年(推薦)入学者選抜試験概況	18	・ テクノインキュベーションセンター講演会(新春トーク)	26
・ 平成22年度大学院技術経営研究科専門職学位課程入学者選抜試験(第1次募集)概況	18	・ 匠陵講演会	26
・ 2010年度大学院工学研究科修士課程社会人留学生特別コース学生募集要項(概要)	19	・ F D 講演会	27
・ 2010年度大学院工学研究科博士後期課程社会人留学生特別コース学生募集要項(概要)	21	・ 高大連携事業	27
・ 平成22年度第3学年マレーシア・ツイニング・プログラム入学者選抜状況	23	・ 青少年のための科学の祭典 2009	27
・ 平成22年度第3学年ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム入学者選抜状況	23	・ 就職ガイダンス	27
諸 報	24	・ 学内合同企業説明会	27
・ 受賞関係	24	・ 秋季球技大会	27
・ 永年勤続者表彰	24	・ 平成21年度サークルリーダー研修会	28
・ 平成21年度両技大懇談会	24	・ 体育・保健センター講演会	28
・ 平成21年度高専機構・技大協議会	24	・ 平成21年度第2回ハノイ工科大学とのツイニング・プログラムコンソーシアム会議	28
		・ 平成21年度外国人留学生等見学旅行	28
		・ 「UDに立脚した工学基礎教育の再構築」講演会	28
		・ 平成21年度留学生等交流懇談会	28
		・ 日誌	30

学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改正理由
平成 21 年 12 月 1 日 〔就業規則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員給与規則の一部を改正する 規則	本学職員の給与を社会一般の情勢に適合したものと なるよう所要の改正を行うこと。
平成 21 年 12 月 1 日 〔就業規則第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 住居手当規程の一部を改正する 規程	職員給与規則の一部改正に伴い所要の改正を 行うこと。
平成 21 年 12 月 1 日 〔就業規則第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 期末手当、勤勉手当規程の一部 を改正する規程	職員給与規則の一部改正に伴い所要の改正を 行うこと。
平成 22 年 1 月 1 日 〔就業規則第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 管理職手当規程の一部を改正す る規程	職員給与規則の一部改正に伴い所要の改正を 行うこと。
平成 22 年 1 月 1 日 〔就業規則第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 本給の調整額規程の一部を改正 する規程	職員給与規則の一部改正に伴い所要の改正を 行うこと。
平成 21 年 10 月 14 日 〔規則第 11 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 役員会規則の一部を改正する規 則	役員会の構成及び議決権を明確化することに 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 11 月 4 日 〔規則第 12 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 研究生規則の一部を改正する規 則	入学資格の見直しに伴い、所要の改正を行う こと。
平成 21 年 12 月 1 日 〔規則第 13 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 役員報酬規則の一部を改正する 規則	本学役員の報酬を社会一般の情勢に適合した ものとなるよう、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 11 月 4 日 〔規程第 9 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 ヒトを対象とする研究規程	ヘルシンキ宣言（1964 年世界医師会総会採 択）の趣旨に基づき、本学におけるヒトを対象 とする研究が、倫理的配慮のもと、科学的にも 適正に実施されることを目的として、必要な事 項を定めること。
平成 21 年 12 月 15 日 〔規程第 10 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 電気保安規程の一部を改正する 規程	太陽光発電設備の設置に伴い保安業務内容を 追記するとともに、語句の修正を行う等、所要 の改正を行うこと。
平成 21 年 12 月 8 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 が貸与を受ける新産業創造セン タースペース利用要項	長岡市の使用料減免基準が変更されることに 基づき貸与スペースの使用料の改定に伴い、所 要の改正を行うこと。

人 事

○人事異動（教員）

平成 21 年 10 月 31 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
物質・材料系 助教	岸岡真也	辞職 (H21. 11. 1 群馬大学 准教授)

平成 21 年 11 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
(昇任) 電気系 助手	和田森直	電気系 助教

平成 21 年 12 月 31 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
生物系 助教	関 安孝	辞職 (H22. 1. 1 岩手医科大学 講師)

平成 22 年 1 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
(昇任) 環境・建設系 准教授	細山田得三	環境・建設系 教授

○人事異動（事務）

平成 21 年 10 月 16 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
(配置換) 学務部国際課国際交流係長	下妻 功	総務部総務課広報係長
(配置換) 総務部財務課用度係長	渡邊信也	総務部総務課企画・評価係長
(配置換) 総務部総務課企画・評価係長	山田 毅	総務部総務課法規係長
(配置換) 学務部入試課入学試験第 1 係長	齋藤智夫	総務部総務課人事・労務室人事係長
(配置換) 総務部総務課広報係長	本澤英伸	総務部財務課用度係長
(配置換) 総務部総務課人事・労務室人事係長	斎木隆欣	学務部学務課教務係長
(配置換) 学務部学務課教務係長	丸田 誉	学務部入試課入学試験第 1 係長
(配置換) 総務部総務課法規係長	三宅 博	学務部国際課国際交流係長

平成 21 年 12 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
(採用)	濱田美穂子	学務部学術情報課学術情報係

平成 22 年 1 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
(採用) (信州大学繊維学部主任)	小田歌織	総務部総務課人事・労務室労務・職員係労務・職員主任

会 議

○役員会

〔第 59 回〕臨時

- ・日時 平成 21 年 11 月 25 日(水) 10 時
議題 1. 職員給与規則等の一部改正について

〔第 60 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 16 日(水) 10 時
議題 1. 平成 21 年度予算の変更について
2. 高度な安全専門職に関する資格認定制度(CSP-NUT)(仮称)について
3. インターナショナルロッジについて

〔第 61 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 24 日(木)
(持ち回り議決日)
議題 1. 管理職手当規程等の一部改正について

○経営協議会

〔第 25 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 15 日(木) 15 時
議題 1. 今後の大学運営について

〔第 26 回〕

- ・日時 平成 21 年 11 月 24 日(火)
(持ち回り議決日)
議題 1. 職員給与規則の一部改正について

〔第 27 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 10 日(木) 13 時 30 分
議題 1. 平成 21 年度予算の変更について
2. 高度な安全専門職に関する資格認定制度(CSP-NUT)(仮称)について
3. インターナショナルロッジについて

〔第 28 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 22 日(火)
(持ち回り議決日)
議題 1. 管理職手当規程等の一部改正について

○教育研究評議会

〔第 73 回〕

- ・日時 平成 21 年 11 月 4 日(水) 13 時 30 分

- 議題 1. 第 72 回議事要旨の確認について
2. 規則の改正について
3. 教員選考委員会の設置について
4. 平成 21 年度非常勤講師の選考について
5. システム安全系 CSP-NUT 資格認定制度について

〔第 74 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 2 日(水) 13 時 30 分
議題 1. 第 73 回議事要旨の確認について
2. 教員の選考について
3. 教員選考委員会の設置について
4. 助教の選考について
5. 平成 21 年度非常勤講師の選考について
6. 大学院工学研究科博士後期課程指導教員の資格認定について
7. CSP-NUT 資格認定制度について
8. インターナショナルロッジ(仮称)の新設に伴う名称等について

〔第 75 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 16 日(水)
(持ち回り審議)
1. 管理職手当規程の一部改正について

○教授会(教授、准教授及び講師)

〔第 388 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 7 日(水) 13 時 30 分
議題 1. 平成 21 年度第 7 回(第 387 回拡大)議事要旨の確認
2. 平成 22 年度大学院技術経営研究科専門職課程入学者選抜試験合格者の選考(第 1 次選考)について
3. 平成 22 年度大学院工学研究科修士課程大使館推薦による国費外国人留学生の選考について
4. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
5. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
6. 大学院学生に係る指導教員について

〔第 389 回〕

- ・日時 平成21年11月11日(水) 13時30分
- 議題 1. 前回議事要旨について
2. 実務訓練に替えて「課題研究」を履修する者について

〔第 390 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 9 日(水) 14 時 30 分
- 議題 1. 前回議事要旨の確認について
2. 平成 22 年度第 1 学年(推薦)入学者選抜試験合格者の選考について
3. 平成 22 年度第 3 学年(マレーシアツイニング・プログラム)入学者選抜試験合格者の選考について
4. 平成 22 年度第 3 学年(ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム)入学者選抜試験合格者の選考について
5. 大学院工学研究科修了者の認定について
6. 論文博士の学位授与について

○教授会(教授・合同)

〔第 388 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 7 日(水) 15 時
- 議題 1. 前回議事要旨の確認
2. 教員選考委員会の設置について
3. 名誉教授の選考について
4. 平成 21 年度技術開発センター非常勤講師(客員教員)の選考について

〔第 389 回〕

- ・日時 平成21年11月11日(水) 14時35分
- 議題 1. 前回議事要旨の確認
2. 平成 21 年度非常勤講師の選考について

〔第 390 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 9 日(水) 15 時 59 分
- 議題 1. 前回議事要旨の確認
2. 平成 21 年度非常勤講師の選考について

○教授会(教授・工学部及び工学研究科)

〔第 388 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 7 日(水) 15 時 12 分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について
2. 教員の選考について
3. 博士後期課程指導教員の資格認定

について

〔第 389 回〕

- ・日時 平成21年11月11日(水) 14時40分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について

〔第 390 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 9 日(水) 16 時
- 議題 1. 教員の選考について
2. 助教の選考について
3. 博士後期課程指導教員の資格認定について

○第 390 回教授会(教授・技術経営研究科)

- ・日時 平成 21 年 12 月 9 日(水) 16 時 22 分
- 議題 1. 教員選考委員会の設置について

○第 2 回評価室会議教員評価部会

- ・日時 平成 21 年 12 月 28 日(月)
(メール審議)
- 議題 1. 教員評価データベースシステムの評価済みデータの修正の可否について
2. 教員評価のアンケートについて

○第 2 回広報委員会

- ・日時 平成21年12月14日(月) 16時30分
- 議題 1. ロゴマークの取扱いについて
2. ホームページの刷新について
3. 広報媒体の統合について

○第 2 回広報委員会公式ホームページ専門部会

- ・日時 平成21年11月17日(火) 10時30分
- 議題 1. ホームページの刷新について
2. 英文ホームページについて

○第 5 回広報委員会 V O S 専門部会

- ・日時 平成21年11月10日(火) 14時40分
- 議題 1. V O S 155 号の企画について
2. V O S 156 号の特集について

○N U T テクノミュージアム運営委員会

〔第 6 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 14 日(水) 11 時
- 議題 1. てくみゆ L a b 運営規則について
2. 次回企画展について
3. 出展申し込みについて

〔第 7 回〕

- ・日時 平成 21 年 11 月 11 日(水)

(メール審議)

- 議題 1. 展示品貸出依頼について
2. 新規展示物の依頼について

[第8回]

- ・日時 平成21年12月9日(水) 11時
議題 1. 新規展示について
2. 新ミュージアム見取り図について
3. てくみゆLabの学長表彰推薦について
4. 展示物貸し出し希望について

○海外広報WG

[第7回]

- ・日時 平成21年10月27日(火) 13時
議題 1. 英文ホームページに関するアンケート調査の進捗状況について
2. 英文シラバスについて

[第8回]

- ・日時 平成21年12月22日(火) 13時
議題 1. 英文シラバスについて
2. 英文ホームページについて
3. DVDについて

○新型インフルエンザ対策本部会議

[第6回]

- ・日時 平成21年10月15日(木) 10時30分
議題 1. 休講、研究室閉鎖、クラブ活動自粛等の基準の策定について
2. 予防接種(新型・季節性)の実施について

[第7回]

- ・日時 平成21年11月25日(水) 11時30分
議題 1. 新型インフルエンザ受付報告書の受信件数について
2. 学内の報告体制周知ポスターの作成について

○安全衛生管理委員会

[第7回]

- ・日時 平成21年10月29日(木) 13時30分
議題 1. 安全パトロールの実施結果について
2. 衛生管理者の巡視結果(8、9月分)について
3. 産業医の巡視結果(8、9月分)について

[第8回]

・日時 平成21年11月19日(木) 13時30分

- 議題 1. 安全パトロールの実施結果について
2. 安全自主点検の実施について
3. 特定業務等従事者の健康診断結果について
4. 年末年始における安全確保について
5. 衛生管理者の巡視結果(10月分)について
6. 産業医の巡視結果(10月分)について

[第9回]

- ・日時 平成21年12月14日(月) 13時30分
議題 1. NBICにおける実験中の事故について
2. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について
3. 衛生管理者の巡視結果(11月分)について
4. 産業医の巡視結果(11月分)について

○施設環境委員会

[第99回]

- ・日時 平成21年10月15日(木)
(持ち回り議決日)
議題 1. 太陽電池パネルの設置について

[第100回]

- ・日時 平成21年12月8日(火) 15時30分
議題 1. スペースチャージ料等について
2. NBICの再契約及び関連規則の改正について
3. NBIC利用者の選考について
4. 建物名称について

○第1回省エネルギー対策委員会

- ・日時 平成21年11月30日(月) 9時
議題 1. 省エネコンテストについて

○第3回研究委員会

- ・日時 平成21年11月18日(水) 13時
議題 1. ヒトを対象とする研究計画承認申請書について

○メタン高度利用技術研究センター運営委員会

[第5回]

- ・日時 平成21年10月21日(水) 13時30分
- 議題 1. センター公開シンポジウムについて
2. センター広報活動について
3. INPEXからの出展協力要請について

[第6回]

- ・日時 平成21年11月30日(月) 17時30分
- 議題 1. センター公開シンポジウムの役割分担について
2. 長岡モノづくりフォーラムへの協力について

○第2回放射線安全委員会

- ・日時 平成21年10月29日(木) 10時30分
- 議題 1. 平成21年度放射線(エックス線)業務従事者の新規登録及び放射線使用責任者の選任について
2. エックス線回折装置の設置について
3. 管理下でない放射性同位元素等に関する一斉点検の実施及び報告依頼について

○第1回分析計測センター運営委員会

- ・日時 平成21年12月21日(月) 15時
- 議題 1. 分析計測センター利用内規について

○第4回産学官・地域連携/知的財産本部連絡調整会議

- ・日時 平成21年11月12日(木) 14時40分
- 議題 1. 彩の国ビジネスアリーナ 2010への出展について
2. 平成22年度事業計画について

○第4回テクノインキュベーションセンター運営委員会

- ・日時 平成21年10月22日(木) 13時30分
- 議題 1. 技術シーズ集 2009の編集方針について
2. NTIC講演会の実施について
3. 平成22年度NTIC事業計画について
4. キャンパスインキュベーションベースの利用更新について

○第5回技術開発センター運営委員会

- ・日時 平成21年11月12日(木) 9時
- 議題 1. 新規プロジェクトの申請について
2. 平成22年度技術開発センターにおける事業計画について

○第1回知的財産委員会

- ・日時 平成21年12月24日(木) 14時40分
- 議題 1. 成果有体物の取扱いについて
2. 特許管理システムの導入について
3. 平成22年度知的財産センター事業計画について

○教務委員会

[第9回]

- ・日時 平成21年10月26日(月) 13時30分
- 議題 1. 平成22年度学年暦について
2. 平成22年度学年始めの日程について
3. 大学院学生の指導教員の変更について
4. 平成21年度非常勤講師による授業実施計画について
5. 実務訓練に替えて課題研究を履修する者について
6. 研究生規則の一部改正について
7. 「助教の授業科目、研究指導等の担当に係る取扱について」の一部改正について
8. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れ内容の変更について
9. 学術交流協定に基づく特別研究生の受入れ内容の変更について
10. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受け入れについて
11. 学術交流協定に基づく特別研究生の受け入れについて
12. 鄭州大学ツイニングプログラムについて
13. 平成22年度補習授業の実施計画(案)について

[第10回]

- ・日時 平成21年11月24日(火) 13時30分
- 議題 1. 大学院修了者(12月修了者)の認定について
2. 論文博士の学位授与について
3. 平成22年度履修案内(案)につ

- いて
4. 平成 22 年度非常勤講師による授業実施計画について
 5. 平成 22 年度ティーチング・アシスタント実施計画について
 6. 学術交流協定に基づく特別聴講学生及び特別研究学生の受入れについて
 7. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入内容の変更について
 8. 技術開発センターの非常勤講師の選考について
 9. グアナファト大学とのダブルディグリー協定書について

4. 平成 22 年度学部第 3 学年 9 月入学用履修案内について（鄭州大学との TP 用）

○第 4 回教務委員会大学院特別コース部会

- ・日時 平成 21 年 11 月 10 日（火） 16 時 30 分
- 議題
 1. 大学院特別コース辞退者について
 2. 予算執行状況報告及び執行予定の確認について
 3. 異分野コースの中間発表会について

○第 4 回教務委員会教務基本事項検討部会

- ・日時 平成 21 年 12 月 22 日（火） 13 時 30 分
- 議題
 1. 教務基本事項検討部会への検討依頼事項について

○教務委員会教育課程専門部会

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 7 日（水） 9 時 30 分
- 議題
 1. 平成 22 年度学年暦（案）等について
 2. 平成 22 年度学年始めの日程（案）について
 3. 平成 22 年度 4 月入学用履修案内（案）について

〔第 5 回〕

- ・日時 平成 21 年 11 月 13 日（金） 13 時 30 分
- 議題
 1. 平成 22 年度ティーチング・アシスタント実施計画（案）について
 2. 平成 22 年度授業科目概要（シラバス）の作成について
 3. 平成 22 年度非常勤講師による授業計画について
 4. 平成 22 年度入学用教育課程（修正）について
 5. 物質・材料系における新たな授業科目について
 6. 平成 22 年度授業時間割表について
 7. 全学的に実施する授業科目の各系の分担について

〔第 6 回〕

- ・日時 平成 21 年 12 月 25 日（金） 13 時 10 分
- 議題
 1. 単位互換協定に係る履修可能な開設授業科目について
 2. 平成 22 年度時間割について
 3. 平成 22 年度在學生に係る教育課程表の改訂等について

○第 3 回実務訓練委員会

- ・日時 平成 21 年 10 月 2 日（金） 10 時
- 議題
 1. 平成 21 年度実務訓練学生の派遣について
 2. 国内実務訓練先訪問に係る旅費の配分について
 3. 実務訓練に関するアンケート（社会人、学部 4 年・修士 2 年）の実施について
 4. 海外実務訓練派遣について

○第 3 回高大連携室会議

- ・日時 平成 21 年 11 月 24 日（火） 10 時 30 分
- 議事
 1. 平成 21 年度高校生講座について
 2. 今後の高大連携事業について

○学生委員会

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 21 年 10 月 21 日（水） 13 時
- 議題
 1. 平成 21 年度 9 月入学者の入学料免除者等の選考について
 2. 平成 22 年度合宿研修について

〔第 5 回〕

- ・日時 平成 21 年 11 月 19 日（木） 15 時
- 議題
 1. 平成 21 年度後期授業料免除者の選考について
 2. 長岡技術科学大学 30 周年記念奨学金の給付について
 3. 平成 22 年度日本学生支援機構大学院奨学生採用候補者の選考について

て

4. 平成 22 年度学生宿舎等入居者の選考について
5. 国立大学法人長岡技術科学大学学生宿舎等規則等の制定について
6. 平成 22 年度学生行事について
7. 平成 22 年度学生生活ガイドブックの作成について

[第 6 回]

- ・日時 平成 21 年 12 月 16 日(水) 15 時
- 議題 1. 長岡技術科学大学教育給与奨学金(冬期)に係る奨学生について(案)
- 2. 学研災付帯学生生活総合保険について

○第 2 回就職委員会

- ・日時 平成 21 年 10 月 30 日(金) 9 時
- 議題 なし

○入学試験委員会

[第 7 回]

- ・日時 平成 21 年 10 月 6 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 22 年度大学院工学研究科修士課程大使館推薦による国費外国人留学生の選考について
- 2. 平成 22 年度大学院技術経営研究科専門職学位課程(第 1 次募集)入学者選抜試験合格者の選考について
- 3. 平成 22 年度国立大学一般入試に係る特例措置について
- 4. 平成 22 年度第 1 学年入学者選抜試験(推薦)委員等の決定について
- 5. 平成 22 年度第 1 学年入学者選抜試験(推薦)実施要領(案)等について
- 6. 平成 22 年度第 3 学年学生募集要項(ハノイ工科大学ツイニング・プログラム)(案)について
- 7. 平成 22 年度第 3 学年学生募集要項(ダナン大学ツイニング・プログラム)(案)について
- 8. 平成 23 年度第 3 学年入学者選抜試験の志望課程別科目等について
- 9. 入学試験委員会に係る検討課題について
- 10. 入学者選抜試験 試験問題等作成要領の改正について

[第 8 回]

- ・日時 平成 21 年 11 月 10 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 22 年度第 1 学年入学者選抜試験(一般入試・前期日程)試験委員の決定について
- 2. 平成 22 年度第 1 学年入学者選抜試験(一般入試・前期日程)における追試験について

[第 9 回]

- ・日時 平成 21 年 12 月 8 日(火) 11 時
- 議題 1. 平成 22 年度第 1 学年入学者選抜試験(推薦入試)合格者の選考について
- 2. 平成 22 年度第 3 学年(マレーシア ツイニング・プログラム)入学者選抜試験合格者の選考について
- 3. 平成 22 年度第 3 学年(ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム)入学者選抜試験合格者の選考について
- 4. 平成 22 年度大学入試センター試験監督者等の決定について
- 5. 平成 22 年度大学入試センター試験実施要領等について
- 6. 平成 22 年度第 1 学年(一般・前期日程、帰国子女入試)入学者選抜試験監督要領(案)等について
- 7. 平成 22 年度第 1 学年(私費外国人留学生入試、帰国子女入試)[9 月入学]募集要項について
- 8. 平成 22 年度大学院工学研究科博士後期課程に進学を希望する者のうち、事情により第 1 次選考を受験しなかった者の取扱いについて
- 9. 平成 23 年度入学者選抜試験日程(案)について
- 10. 平成 22 年度第 3 学年学生募集要項(鄭州大学ツイニング・プログラム)[9 月入学](案)について
- 11. 長岡技術科学大学入学者選抜試験委員の範囲等に関する申合せの一部を改正する申合せの制定について
- 12. 高専専攻科修了者で、本学大学院修士課程に合格したが、大学評価・学位授与機構の学位審査に不合格となった者の取扱いについて

○アドミッション戦略室会議

〔第5回〕

- ・日時 平成21年10月13日(火) 9時
- 議題 1. 平成22年度第1学年入学者選抜試験(推薦入試)の面接試験について

〔第6回〕

- ・日時 平成21年10月29日(木) 9時
- 議題 1. 平成22年度第1学年入学者選抜試験(推薦入試)の面接試験について

〔第7回〕

- ・日時 平成21年11月13日(金) 14時40分
- 議題 1. 平成22年度第1学年入学者選抜試験(推薦入試)の面接試験について
- 2. 平成21年度VOS特待生進学説明会の実施について

○学術国際委員会

〔第6回〕

- ・日時 平成21年10月6日(火)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学と国立グルノーブル理工科学院(フランス)との学術交流に関する延長協定について

〔第7回〕

- ・日時 平成21年10月22日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学とミチョアカナ大学(メキシコ)との学術交流に関する延長協定について
- 2. 長岡技術科学大学と韓国電気技術研究所(韓国)との学術交流に関する延長協定について
- 3. 長岡技術科学大学とカタルニア工科大学(スペイン)との学術交流に関する延長協定について

〔第8回〕

- ・日時 平成21年11月16日(月) 10時30分
- 議題 1. 外国人研究者の受入れについて
- 2. 長岡技術科学大学と鄭州大学(中国)とのツイニング・プログラムに関する協定の修正について
- 3. 長岡技術科学大学とマラヤ大学(マレーシア)との学術交流に関する延長協定について

- 4. 長岡技術科学大学とヌエボレオンコンソーシアム(メキシコ)との学術交流に関する延長協定について
- 5. 長岡技術科学大学とクランフィールド大学(イギリス)との学術交流に関する延長協定について
- 6. 長岡技術科学大学と釜山国立大学(韓国)とのデュアルディグリープログラムに関する協定について

〔第9回〕

- ・日時 平成21年12月14日(月)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 外国人研究者の受入れについて

○学術国際委員会メキシコとのツイニング・プログラム部会

〔第7回〕

- ・日時 平成21年11月20日(金) 10時30分
- 議題 1. メキシコツイニングプログラム入学者選抜試験について
- 2. 日本語教員の現地雇用について
- 3. TP学生の現状について

〔第8回〕

- ・日時 平成21年12月22日(火) 9時
- 議題 1. メキシコツイニングプログラム入学者選抜試験日程について
- 2. 平成21年度予算について
- 3. 平成22年度日本メキシコ青年交流週間 in 長岡について
- 4. TP学生の現状について

○第7回学術国際委員会ハノイ工科大学ツイニング・プログラム部会

- ・日時 平成21年12月7日(月) 10時30分
- 議題 1. 第2回コンソーシアム会議概要について
- 2. 合同説明会(11月20日)、集中講義について
- 3. 平成22年度編入学試験について

○第3回学術国際委員会ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム部会

- ・日時 平成21年11月17日(火) 16時20分
- 議題 1. 夏季集中講義出張報告について
- 2. 第4期生について
- 3. 編入試験について
- 4. 第1期生の就学上の問題点と今後

の対応について

○学術国際委員会鄭州大学とのツィニング・プログラム部会

〔第2回〕

- ・日時 平成21年10月8日(木) 9時
- 議題 1. 小林部会長出張報告について
2. 編入学試験及びカリキュラムについて

〔第3回〕

- ・日時 平成21年12月25日(金) 16時30分
- 議題 1. 小林部会長出張報告について
2. 編入学試験について

○第3回学術国際委員会3国コンソーシアム推進部会

- ・日時 平成21年11月24日(火) 9時
- 議題 1. 小林部会長、岡元、石橋部会員出張報告について
2. グアナファト大学とのデュアルディグリー協定書について

○留学生委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成21年10月2日(金) 15時
- 議題 1. 平成21年度第2回私費外国人留学生奨学金選考(追加分)について
2. 平成22年度第1回私費外国人留学生奨学金選考について
3. 講義受講許可と受講証明書発行のお願いについて

〔第5回〕

- ・日時 平成21年11月20日(金) 15時
- 議題 1. 国費外国人留学生にかかる国費支給期間延長申請について
2. JASSO短期受け入れ、派遣奨学金追加割当申請について
3. 長岡技術科学大学学生宿舎等入居者選考基準について
4. 社会人留学生特別コース受験資格の確認について

○第3回大学院社会人留学生特別コース専門部会

- ・日時 平成21年11月25日(水) 10時30分
- 議題 1. 平成22年度大学院社会人留学生特別コース出願状況について

- 2. 社会人留学生特別コース出願状況について
- 3. 社会人留学生特別コースに関するアンケートについて
- 4. 社会人留学生特別コース実施報告書作成について

○ツィニング・プログラム推進室会議

〔第2回〕

- ・日時 平成21年10月5日(月) 14時40分
- 議題 1. 推進室会議について
2. ツィニング入試について
3. ツィニング入試に係る試験委員等の選出について

〔第3回〕

- ・日時 平成21年12月18日(金) 10時
- 議題 1. 推進室会議について
2. ツィニング入試について

○第3回附属図書館運営委員会

- ・日時 平成21年12月8日(火) 9時
- 議題 1. 電子ジャーナルバックファイル購入について

学 事

□博士（工学）の学位授与

○大学院工学研究科博士後期課程修了によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論文題目
博甲第523号	中村 翼	平成21年12月31日	大気圧誘電体バリア放電プラズマと応用に関する研究
博甲第524号	鈴木 泉	平成21年12月31日	P-NORM OPTIMIZATION OF AGGREGATION OF EVALUATION FUNCTIONS IN SEARCHING SYSTEMS (探索システムにおける評価関数の統合問題のP-ノルム演算による最適化)
博甲第525号	洲濱 智幸	平成21年12月31日	太陽照明光変動および観測角に由来する分光計測ノイズの低減に関する研究

○論文提出によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論文題目
博乙第273号	Oyunchimeg SHAGDAR	平成21年12月9日	Improving Transmission Quality by Cross Layer Schemes for Wireless Ad Hoc Networks (クロスレイヤ方式による無線アドホックネットワークの通信品質の向上に関する研究)
博乙第274号	神谷 恵三	平成21年12月9日	高速道路舗装の損傷評価に基づく補修設計に関する研究
博乙第275号	峰岸 順一	平成21年12月9日	ポーラスアスファルト舗装の破損原因の分析と破損対策に関する研究
博乙第276号	大西 宏司	平成21年12月9日	ナノ構造制御によるY-TZPの高靱化と低温熱劣化制御に関する研究
博乙第277号	小寺 史浩	平成21年12月9日	Study of Electrode Reactions based on Anodic-Oxidation for Quantitative Analysis of Free Chlorine (陽極酸化を利用する遊離塩素の電気化学的定量分析反応に関する研究)

□平成 22 年度第 1 学年学生募集要項（一般入試の前期日程）（概要）

1 募集人員、募集の方法等

(1) 募集人員

学部	課 程	募 集 人 員
		前 期 日 程
工学部	機械創造工学課程	50 人
	電気電子情報工学課程	
	材料開発工学課程	
	建設工学課程	
	環境システム工学課程	
	生物機能工学課程	
	経営情報システム工学課程	

(2) 募集の方法

課程を区別せず一括して入学者を募集します。

(3) 所属課程の決定

入学後、第 1 学年の第 2 学期に行います。

なお、志望が偏り、課程の定員を超えたときは、入学後の学業成績によって決定します。

2 出願資格及び出願要件

次のいずれかに該当する者で、平成 22 年度大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目を受験した者とします。

なお、平成 22 年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目については、5 ページ(2)「入試方法」を参照してください。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成 22 年 3 月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 22 年 3 月修了見込みの者

(3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成 22 年 3 月 31 日までに、これに該当する見込みの者

ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 22 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 22 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成 22 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 22 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

(4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18 歳に達した者及び平成 22 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

注 1. 本学は、分離・分割方式の「前期日程」で個別学力検査を実施します。

したがって、「本学の前期日程」に出願する者は、他の国公立大学（「国際教養大学及び新潟県立大学を除く。」以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

注 2. 本学の「前期日程」に合格し、平成 22 年 3 月 15 日（月）までに入学手続を完了した者は、他の国公立大学の「後期日程」を受験しても、その合格者とはなりません。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されることとなります。

- 注3. 他の国公立大学の推薦入学合格者は、当該国公立大学が定める「推薦入学辞退手続」により、入学辞退が認められていない限り、本学の個別学力検査を受験しても入学許可は得られません。
- 注4. 本学では、大学入試センター試験の前年度以前の成績は利用できません。
- 注5. (4)に該当する者については、必ず事前に本学入試課へ問い合わせのうえ、所定の書類を速やかに提出してください。

〔申請対象者：大学入試センター試験受験後に本学への出願を希望する者〕
 〔申請期限：大学入試センター試験実施後からその翌々日まで《必着》〕

3 出願手続・入試方法等

(1) 願書受付期間

平成22年1月25日(月)～平成22年2月3日(水) (期間内必着)

(2) 入試方法

「大学入試センター試験」及び本学が実施する「個別学力検査」の総合点により行います。
 また、出身学校長が提出した「調査書又は成績証明書」は、選抜の基礎資料とします。
 なお、課せられた教科等の試験を、すべて受験しなければ失格とします。

① 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

受験を要する教科・科目		受験を要する教科・科目数	
国語	『国語』(近代以降の文章)	5教科7科目	
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」		
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」		
数学	『数学Ⅰ・数学A』		必須
	『数学Ⅱ・数学B』		のうちから 1科目選択
	「工業数理基礎」		
	『簿記・会計』		
	『情報関係基礎』	計2科目	
理科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」	のうちから 2科目選択	
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	のうちから 1科目選択	

(注1) 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において当該科目を履修した者(見込みを含む。)に限ります。

(注2) 外国語において『英語』を選択する者は、筆記とリスニングの双方を受験してください。

(注3) 理科において、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程を志望する者は、「物理Ⅰ」を選択することが望ましい。

② 個別学力検査教科・科目

1) 数学(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C)(必須)

2) 理科(受験する「科目」を、下表から選択し、入学志願票の所定欄に記入してください。)

教科等	科目名等	
理科	物理Ⅰ・物理Ⅱ	3科目のうちから 1科目選択
	化学Ⅰ・化学Ⅱ	
	生物Ⅰ・生物Ⅱ	

(注1) 「数学」のうち、「数B」は「数列」及び「ベクトル」を、「数C」は「行列とその応用」及び「式と曲線」を出題範囲とします。

- (注2)「物理Ⅱ」のうち、「原子、電子と物質の性質」及び「原子と原子核」は出題範囲から除きます。
 (注3)「化学Ⅱ」のうち、「生活と物質」及び「生命と物質」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。
 (注4)「生物Ⅱ」のうち、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。

③ 配 点

区 分	教 科					
	国 語	地 理 歴 史 公 民	数 学	理 科	外 国 語	計
大学入試センター試験	100	(注1) 100	200	(注1) 200	(注2) 200	800
個 別 学 力 検 査			150	150		300

(注1) 大学入試センター試験の「地理歴史」と「公民」から2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用します。

また、「理科」の3科目を受験した場合は、高得点の2科目の成績を採用します。

(注2) 外国語「英語」は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算します。

(3) 選抜試験の日時及び場所

期 日	教科等	時 間	場 所
平成22年2月25日(木)	数 学	10:00~11:30 (90分)	長岡技術科学大学
	理 科	13:05~14:35 (90分)	

(4) 合格者の発表

平成22年3月8日(月) 午前10時

□平成22年度第1学年学生募集要項（帰国子女入試）（概要）

1 募集人員

学部	課程	募集人員
工学部	機械創造工学課程	若 干 人
	電気電子情報工学課程	若 干 人
	材料開発工学課程	若 干 人
	建設工学課程	若 干 人
	環境システム工学課程	若 干 人
	生物機能工学課程	若 干 人
	経営情報システム工学課程	若 干 人

2 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を平成20年4月1日から平成22年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者。
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者。
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者。

※ 「帰国子女」として入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず事前に本学入学試験第1係に電話・郵便等により照会してください。

3 志望課程の選定

- (1) 第1志望の課程
入学志願者は、前記「1 募集人員」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。
- (2) 第2志望の課程
第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。

4 願書受付期間

平成22年1月25日(月) ~ 平成22年2月3日(水) (期間内必着)

5 入試方法

入学者の選抜は、本学が実施する個別学力検査の結果により判定します。「面接」及び最終出身学校から提出された「推薦書」、「成績証明書」は、選抜の基礎資料とします。

なお、「平成22年度 大学入試センター試験」は受験を要しません。

また、課せられた教科等の試験を、すべて受験しなければ失格とします。

(1) 個別学力検査

- ① 数 学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）（必須）
- ② 理 科（物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、生物Ⅰ・生物Ⅱの3科目から1科目選択）

（注1）「数学」のうち、「数B」は「数列」及び「ベクトル」を、「数C」は「行列とその応用」及び「式と曲線」を出題範囲とします。

- (注2)「物理Ⅱ」のうち、「原子、電子と物質の性質」及び「原子と原子核」は出題範囲から除きます。
 (注3)「化学Ⅱ」のうち、「生活と物質」及び「生命と物質」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。
 (注4)「生物Ⅱ」のうち、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性について評価し、選抜の基礎資料とします。

(3) 配点

個別学力検査の配点は、次のとおりです。

区分 \ 教科	数 学	理 科	計
個別学力検査	150	150	300

6 入試の日時及び場所

期 日	教科等	時 間	場 所
平成22年2月25日(木)	数 学	10:00~11:30 (90分)	長岡技術科学大学
	理 科	13:05~14:35 (90分)	
	面 接	15:05~	

7 健康診断（海外在住者のみ必要）

本学所定の用紙により、出願以前3か月以内に医師が作成したもの。または、医療機関の医師が作成したもので、視力、聴力、胸部X線検査、疾病及び異常が記入されたもの。

（更に精密な診断が必要と認められた受験者に対しては、再検診をもとめることがあります。再検診を行う者には、あらかじめ文書で指示します。）

8 合格者の発表

平成22年3月8日（月） 午前10時

□平成22年度第1学年（推薦）入学者選抜試験概況

1 合格発表

平成21年12月10日（木）

2 志願者数・合格者数

課 程 名	募集人員	志 願 者	受 験 者	合 格 者	備 考
機械創造工学課程	6	18	18	6	
電気電子情報工学課程	6	19	19	6	
材料開発工学課程	3	3	3	3	機械創造工学課程からの第2志望合格者1人を含む。
建設工学課程	3	11 (1)	11 (1)	3	
環境システム工学課程	3	8 (2)	8 (2)	3 (2)	
生物機能工学課程	3	8 (2)	8 (2)	3 (1)	
経営情報システム工学課程	3	8 (1)	8 (1)	3 (1)	
全課程（普通高校）	若干名	13 (3)	13 (3)	3 (2)	
合 計	30	88 (9)	88 (9)	30 (6)	

（注）（ ）内は、女子を内数で示す。

□平成22年度大学院技術経営研究科専門職学位課程入学者選抜試験（第1次募集）概況

1 合格発表

平成21年10月8日（木）

2 志願者数・合格者数

専 攻 名	募集人員	志 願 者	合 格 者
システム安全専攻	7	3 (3)	3 (3)

（注）（ ）内は、他大学大学院出身者を内数で示す。

□2010年度大学院工学研究科修士課程社会人留学生特別コース学生募集要項（概要）

1 募集人員

学 部	課 程	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	17人程度
	電気電子情報工学専攻	
	材料開発工学専攻	
	建設工学専攻	
	環境システム工学専攻	
	生物機能工学専攻	
	経営情報システム工学専攻	

2 出願資格及び出願要件

(1) 国籍等 次のすべてに該当する者

- ① アジア及び中南米諸国の国籍を有する者
- ② 出願時に教育研究機関又は企業等に研究者又は技術者として在職している者
- ③ 2010年4月又は9月に入学できる者

(2) 学 歴 次のいずれかの資格を有する者

- ① 日本の大学を卒業した者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 大学卒業までに16年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
 - i) 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学、若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね1年以上研究に従事した者又は2010年3月31日までに、おおむね1年以上研究に従事する見込みの者
 - ii) 2010年3月31日において22歳に達している者
- ⑤ 本学大学院が、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2010年3月31日において、22歳に達している者

(注) 上記出願資格④又は⑤により出願する者は、学士の学位を有する者と同等以上の学力を有しているか審査を受けるため、出願前に本学国際課に問い合わせること。

(3) 日本政府奨学生への推薦

1) 日本政府（文部科学省）奨学生への推薦を希望する者は、上記（1）に示す要件の他に次の全てに該当することが必要です。

- ① 国費外国人留学生募集対象国・地域の国籍を有する者
- ② 2010年4月1日現在で、満35歳未満の者（1975年4月2日以降に出生した者）

2) 採用条件

- ① 過去に国費外国人留学生であった者については、2010年8月現在で奨学金受給期間終了後3年間の教育・研究等の経歴がない者は採用されません。
- ② 現役軍人又は軍属の資格のまま、奨学金の支給を受けることはできません。
- ③ 自国政府・民間団体等他の機関から奨学金を受給している者は、採用されません。
- ④ 指定の期日までに渡日できない者は、採用が取り消されることもあります。

3 出願書類の提出期限及び提出先

提出期限 2009年11月20日（金）《必着》

提出先 〒940-2188 日本国 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 国際課

(注) 出願書類は、郵便又は国際宅配便のみ受け付ける。

4 選考方法

選考は、書類審査及び面接試験（遠隔通信手段によるものを含む）で行います。面接試験の方法、日時及び場所は、後日連絡します。

- (1) 書類審査は3において提出した出願書類等で行います。
- (2) 書類審査に合格した者に対し、現地又は本学において面接試験を行います。
面接試験は、専門科目（専攻しようとする学問分野）及び英語の口述試験を含みます。

5 合格者の発表

合格者（日本政府奨学生及び私費留学生）には、2010年2月下旬に通知します。

6 日本政府奨学生として採用された場合の奨学金等

- (1) 奨学金の支給期間
2010年9月から2012年8月までの2年間
- (2) 奨学金額
月額154,000円（予定）（長岡技術科学大学において修学・研究する者に対し、11月から3月の間、月額3,000円を月額単価に加算）が支給されます。ただし、留学生在が大学を休学又は長期に欠席の場合には、原則として奨学金は支給されません。
- (3) 旅費
 - ① 渡日旅費 渡日する留学生の国籍国の居住地に最も近い国際空港から日本国内で最初に到着する国際空港までの下級航空券が交付されます。
 - ② 帰国旅費 奨学金支給期間内に課程を修了し、所定の期日までに帰国する者に対しては、（本人の申請に基づき）新東京国際空港から当該留学生在が帰国する場所の最寄りの国際空港までの下級航空券が交付されます。
（注1）渡日及び帰国の際の本学と新東京国際空港間の国内旅費については、自己負担とします。
（注2）渡日及び帰国の際の保険料は、自己負担とします。
- (4) 授業料等
入学検定料、入学料及び授業料は徴収しません。
- (5) 注意事項
次の場合には、奨学金の支給を取り止めることがあります。
 - ① 提出書類の記載に虚偽があった場合
 - ② 文部科学省への誓約事項に違反した場合
 - ③ 大学において、懲戒処分を受け、若しくは成業の見込みがないと判断された場合（注）日本政府奨学生の条件は、変更されることがあります。

7 注意事項

- (1) 入学手続等についての詳細は、合格者に後日通知します。
- (2) 日本政府奨学生の入学の時期は2010年9月初旬となりますが、私費留学を希望する者は、入学の時期を2010年4月、2010年9月から選ぶことができます。
- (3) 渡日に先立ち、日本の風土、習慣、気候、大学の状況についてあらかじめ調べてください。
- (4) その他、本募集に関する問い合わせは、下記へ照会してください。

連絡先 〒940-2188

日本国 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学国際課

F A X : +81-258-47-9050 (日本以外から送信する場合)

0258-47-9050 (日本国内から送信する場合)

e-mail: ryugaku@jcom.nagaokaut.ac.jp

□2010年度大学院工学研究科博士後期課程社会人留学生特別コース学生募集要項（概要）

1 募集人員

学 部	課 程	募集人員
工学研究科	情報・制御工学専攻	17人程度
	材料工学専攻	
	エネルギー・環境工学専攻	
	生物統合工学専攻	

2 出願資格及び出願要件

(1) 国籍等 次のすべてに該当する者

- ① アジア及び中南米諸国の国籍を有する者
- ② 出願時に教育研究機関又は企業等に研究者又は技術者として在職している者
- ③ 2010年4月又は9月に入学できる者

(2) 学 歴 次のいずれかの資格を有する者

- ① 修士の学位を有する者
- ② 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ④ 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本学大学院が認めた者大学卒業までに16年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑤ 本学大学院が、個別の出願資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2010年3月31日において、24歳に達している者

(注) 上記出願資格④又は⑤により出願する者は、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有しているか審査を受けるため、出願前に本学国際課に問い合わせること。

(3) 日本政府奨学生への推薦

1) 日本政府（文部科学省）奨学生への推薦を希望する者は、上記（1）に示す要件の他に次の全てに該当することが必要です。

- ① 国費外国人留学生募集対象国・地域の国籍を有する者
- ② 2010年4月1日現在で、満35歳未満の者（1975年4月2日以降に出生した者）

2) 採用条件

- ① 過去に国費外国人留学生であった者については、2010年8月現在で奨学金受給期間終了後3年間の教育・研究等の経歴がない者は採用されません。
- ② 現役軍人又は軍属の資格のまま、奨学金の支給を受けることはできません。
- ③ 自国政府・民間団体等他の機関から奨学金を受給している者は、採用されません。
- ④ 指定の期日までに渡日できない者は、採用が取り消されることもあります。

3 出願書類の提出期限及び提出先

提出期限 2009年11月20日（金）《必着》

提出先 〒940-2188 日本国 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 国際課

(注) 出願書類は、郵便又は国際宅配便のみ受け付ける。

4 選考方法

選考は、書類審査及び面接試験（遠隔通信手段によるものを含む）で行います。面接試験の方法、日時及び場所は、後日連絡します。

- (1) 書類審査は3において提出した出願書類等で行います。
- (2) 書類審査に合格した者に対し、現地又は本学において面接試験を行います。
面接試験は、専門科目（専攻しようとする学問分野）及び英語の口述試験を含みます。
なお、書類審査のみで選考が可能な者は、面接試験を免除することがあります。

5 合格者の発表

合格者（日本政府奨学生及び私費留学生）には、2010年2月下旬に通知します。

6 日本政府奨学生として採用された場合の奨学金等

- (1) 奨学金の支給期間
2010年9月から2013年8月までの3年間
- (2) 奨学金額
月額155,000円（予定）（長岡技術科学大学において修学・研究する者に対し、11月から3月の間、月額3,000円を月額単価に加算）が支給されます。ただし、留学生が大学を休学又は長期に欠席の場合は、原則として奨学金は支給されません。
- (3) 旅費
 - ① 渡日旅費 渡日する留学生の国籍国の居住地に最も近い国際空港から日本国内で最初に到着する国際空港までの下級航空券が交付されます。
 - ② 帰国旅費 奨学金支給期間内に課程を修了し、所定の期日までに帰国する者に対しては、（本人の申請に基づき）新東京国際空港から当該留学生が帰国する場所の最寄りの国際空港までの下級航空券が交付されます。
（注1）渡日及び帰国の際の本学と新東京国際空港間の国内旅費については、自己負担とします。
（注2）渡日及び帰国の際の保険料は、自己負担とします。
- (4) 授業料等
入学検定料、入学料及び授業料は徴収しません。
- (5) 注意事項
次の場合には、奨学金の支給を取り止めることがあります。
 - ① 提出書類の記載に虚偽があった場合
 - ② 文部科学省への誓約事項に違反した場合
 - ③ 大学において、懲戒処分を受け、若しくは成業の見込みがないと判断された場合（注）日本政府奨学生の条件は、変更されることがあります。

7 注意事項

- (1) 入学手続等についての詳細は、合格者に後日通知します。
- (2) 日本政府奨学生の入学の時期は2010年9月初旬となりますが、私費留学を希望する者は、入学の時期を2010年4月、2010年9月から選ぶことができます。
- (3) 渡日に先立ち、日本の風土、習慣、気候、大学の状況についてあらかじめ調べてください。
- (4) その他、本募集に関する問い合わせは、下記へ照会してください。

連絡先 〒940-2188

日本国 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学国際課

FAX: +81-258-47-9050（日本以外から送信する場合）

0258-47-9050（日本国内から送信する場合）

e-mail: ryugaku@jcom.nagaokaut.ac.jp

□平成 22 年度第 3 学年マレーシア・ツイニング・プログラム入学者選抜状況

課程名	募集人員	志願者	受験者	合格者
機械創造工学課程	若干人	4 (1)	4 (1)	2 (1)
電気電子情報工学課程	若干人	3 (3)	3 (3)	1 (1)
計		7 (4)	7 (4)	3 (2)

(注) () 内は、女子を内数で示す。

□平成 22 年度第 3 学年ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム入学者選抜状況

課程名	募集人員	志願者	受験者	合格者
電気電子情報工学課程	15名程度	15 (3)	15 (3)	14 (3)
計		15 (3)	15 (3)	14 (3)

(注) () 内は、女子を内数で示す。

諸 報

○受賞関係

賞等の名前及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
編集活動感謝状 平成 21 年 9 月 16 日	社団法人電子情報通信学会基礎・境界サイエティ	電気系 准教授 岩橋政宏	電子情報通信学会基礎・境界サイエティにおける論文誌の査読委員としての献身的な活動
新潟日報文化賞 平成 21 年 10 月 30 日	株式会社新潟日报社	電気系 教授 大石 潔	安全で快適な社会を構築するためのモーションコントロールとパワーエレクトロニクスの展開
感謝状 平成 21 年 11 月 4 日	IEEE Transactions on Industrial Electronics	電気系 教授 大石 潔	in appreciation for your service to the journal and for your outstanding contribution to its ranking
Best Paper Award 平成 21 年 11 月 12 日	Japan Society for Precision Engineering/Korean Society for Precision Engineering/Chinese Mechanical Engineering Society/Chinese Precision Machine Society	機械系 准教授 明田川正人	Free spectral range measurement of Fabry-Perot cavity using transmission light, single frequency modulation and null method under off-resonance condition
平成 21 年度工業標準化事業（経済産業大臣）表彰 平成 21 年 10 月 15 日	経済産業省	物質・材料系 教授 植松敬三	ISO 等工業標準化

○永年勤続者表彰

平成 21 年 9 月 15 日付けで退職した次の者に対して、表彰状と記念品が授与された。（敬称略）

学長 小島 陽
理事・副学長 西口郁三

平成 21 年 11 月 23 日付けで、次の者に対して表彰状と記念品が授与された。（敬称略）

伊藤治彦（物質・材料系）
前川博史（物質・材料系）
阿部雅二郎（システム安全系）
佐野可寸志（環境・建設系）
高田暁子（総務課）
海津 晃（財務課）
湯本厚男（財務課）
白勢秀雄（施設管理課）
吉井一夫（学務課）

○平成 21 年度両技大懇談会

・日時 平成 21 年 12 月 7 日（月） 14 時 30 分
場所 八重洲富士屋ホテル
議題 1. 「高専機構・技大協議会での協議に向けて」

○平成 21 年度高専機構・技大協議会

・日時 平成 21 年 12 月 7 日（月） 16 時
場所 八重洲富士屋ホテル
議題 1. 国際交流・連携について
2. 高専の技術者教育と両技大の技術者教育の連続化について
3. 三機関による技術者教育の啓発を目的としたマスメディア戦略

○工作センター講演会

・日時 平成 21 年 12 月 8 日（火） 13 時
場所 講義棟 A 講義室
演題 金型加工技術の最新動向と応用事例

講師 国立大学法人新潟大学
地域共同研究センター 准教授
川崎 一正 氏
聴講者 80名

○メタン高度利用技術研究センター公開シンポジウムーメタン利用技術とそれを支える基盤技術ー

・日時 平成21年12月11日(金)
場所 長岡商工会議所
主催 長岡技術科学大学(メタン高度利用技術研究センター)
共催 新潟県、長岡市、(独)科学技術振興機構(JST)イノベーションサテライト新潟、メタン活用技術研究会、長岡商工会議所
協賛 新潟県電子機械工業会(NEIA)、長岡産業活性化協会(NAZE)、新潟県天然ガス協会

参加人数 136名

内容

【シンポジウム第1部】

【基調講演】

〈エネルギー政策とメタン基幹/基盤技術-1〉
「シティホール(仮称)における省CO₂推進事業」

茨木正春(長岡市シティホール整備室次長)

「りん酸形燃料電池の現状と今後の展開」

吉岡 浩(富士電機システムズ(株)産業プラント事業本部主席)

【特別講演】

「エネルギー政策と新潟県の役割/取り組み」

佐藤猛行(新潟県産業労働観光部産業振興課長)

【基調講演】

〈エネルギー政策とメタン基幹/基盤技術-2〉

「エネルギー交換機器としてのガスタービンを支える新表面改質技術」

渡辺光敏((株)IHI航空宇宙事業本部長)

「低炭素社会に向けた国際的政策と長岡技術科学大学の取り組み」

李志東(経営情報系 教授)

【シンポジウム第2部:技術と研究のマッチング】

[ブース概要紹介講演]

[ブース展示、パネルを用いた個別討論会]

【総合討論会】

「地域総結集型の事業推進とメタン高度利用技術研究センターの役割」

○技術開発懇談会

[第5回]

・日時 平成21年10月6日(火) 18時
場所 ニュー大黒ビル6F会議室
テーマ 飛躍する機能性先進セラミックス
話題提供者 田中 諭(産学融合トップランナー養成センター特任准教授)

参加者 10名

[第6回]

・日時 平成21年11月17日(火) 18時
場所 ニュー大黒ビル6F会議室
テーマ スポーツ工学の最前線
話題提供者 塩野谷 明(経営情報系准教授)
参加者 13名

○NTIC起業支援セミナー

[第2回]

・日時 平成21年10月7日(水) 16時20分
場所 講義棟207講義室
テーマ 企業(経営者)の目標・目的と責任(ビジネスの原点)

講師 本合邦彦(シニアマネージメントアドバイザー)

参加者 10名

[第3回]

・日時 平成21年10月14日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ 知的財産の基礎知識

講師 吉井国際特許事務所
所長 吉井 剛 氏

参加者 12名

[第4回]

・日時 平成21年10月21日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ 技術開発の核心(成功する技術者)
講師 本合邦彦(シニアマネージメントアドバイザー)

参加者 7名

[第5回]

・日時 平成21年10月28日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ 決算書の信頼性と会計監査~決算書の役割~

講師 丸山克巳公認会計士事務所

所長 丸山克巳 氏

参加者 12名

〔第6回〕

・日時 平成21年11月4日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ スムーズな起業の税務基礎知識～開業して痛感する税務の手続と知識～
講師 パートナーズプロジェクト税理士法人代表社員 藤井英雄 氏

参加者 8名

〔第7回〕

・日時 平成21年11月11日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ スポーツとi-Podに見るイノベーション(科学的考察の重要性)
講師 本合邦彦(シニアマネージメントアドバイザー)

参加者 11名

〔第8回〕

・日時 平成21年11月18日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ 良い会社と悪い会社(本物の経営センスを身に付ける)
講師 本合邦彦(シニアマネージメントアドバイザー)

参加者 8名

〔第9回〕

・日時 平成21年11月25日(水) 16時20分
場所 総合研究棟7階会議室
テーマ 理想のリーダーは、ステイブ・ジョブズか桃太郎か(アップル再生の裏話)
講師 本合邦彦(シニアマネージメントアドバイザー)

参加者 11名

○第2回新技術発表会

・日時 平成21年10月16日(金) 9時30分
場所 みずほ銀行本店講堂
参加者 77名
発表者

1. 前川博史(物質・材料系准教授)
2. 内富直隆(電気系准教授)
3. メタン高度利用技術研究センター
4. 塩田達俊(産学融合トップランナー養成センター特任准教授)
5. 中川匡弘(電気系教授)

6. 赤坂大樹(物質・材料系助教)
7. 田中 諭(産学融合トップランナー養成センター特任准教授)
8. 松丸幸司(産学融合トップランナー養成センター特任准教授)
9. 松原 浩(物質・材料系准教授)

○高度技術者研修「国際規格の安全原則で不安を解消するモノづくり」

・日時 平成21年10月6日(火)・7日(水)・19日(月)
場所 総合研究棟7階会議室
講師 杉本 旭(システム安全系教授)
参加者 23名

○知的財産セミナー

・日時 平成21年10月21日(水) 15時
場所 マルチメディアシステムセンター
講師 山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構 知的財産部門長 佐田洋一郎 氏
参加者 63名

○技術開発センター特別講演会

・日時 平成21年10月28日(水) 13時30分
場所 講義棟B講義室
講師 (株)ジェック 行動理論研究所 専門部長 畑田敏雄 氏
参加者 31名

○テクノインキュベーションセンター講演会(新春トーク)「コミュニケーションとファシリテーション」

・日時 平成22年1月4日(月) 14時
場所 マルチメディアシステムセンター
講師 (講話)日本工学教育協会 専務理事 剣持庸一 氏
(実演)沼津工業高等専門学校 准教授 大石加奈子 氏
参加者 62名

○匠陵講演会

・日時 平成21年10月9日(金) 15時10分
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 ビールのアート&サイエンス
講師 サッポロビール株式会社 取締役執行役員、マーケティング本部副本部長

渡 淳二 氏

聴講者 135名

- ・日時 平成21年11月2日(月) 13時30分
- 場所 講義棟A講義室
- 演題 化学物質のリスク評価の現状
- 講師 明治大学大学院 理工学研究科 教授
北野 大 氏

聴講者 168名

- ・日時 平成21年11月6日(金) 14時40分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 暮らしに役立つ量子ビーム～バイオ技術・医療応用・環境保全・材料開発の最近の成果～
- 講師 独立行政法人 日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所長
南波秀樹 氏

聴講者 136名

- ・日時 平成21年12月21日(月) 16時
- 場所 A講義室
- 演題 スポーツと教育の関係について
- 講師 早稲田大学前総長・現学事顧問、日本高等学校野球連盟会長
奥島孝康 氏

聴講者 179名

○FD講演会

- ・日時 平成21年12月9日(水) 13時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 愛媛大学におけるFD
～FDの定義、全学的な組織の構築、
3つのポリシーの策定～
- 講師 愛媛大教育・学生支援機構教育企画室
長 小林 直人 氏

○高大連携事業「高等学校理科教員指導力向上 研修(新潟県立教育センター主催)」

- ・日時 平成21年10月14日(水)
- 場所 極限エネルギー密度工学研究センター
- 講師 電気系：中山忠親 准教授

○青少年のための科学の祭典2009

- ・日時 平成21年11月21日(土)～22日(日)
- 場所 県央地域地場産業振興センター
本学からの参加者
電気系・・・中川匡弘研究室
- 参加人数(2日間延べ) 7,822名

○就職ガイダンス

[第6回]

- ・日時 平成21年10月7日(水) 13時
- 場所 講義棟A講義室
- 内容 エントリーシート対策講座
- 講師 (株)学情
学校企画部 主任
四十山 聡氏

[第7回]

- ・日時 平成21年10月28日(水) 13時
- 場所 講義棟A講義室
- 内容 面接対策講座
- 講師 (株)リクルート
キャリアコンサルタント
瀧田 薫氏

[第8回]

- ・日時 平成21年11月11日(水) 13時
- 場所 講義棟A講義室
- 内容 合同企業説明会について
～効率的な参加方法～
- 講師 (株)アイバック
営業統括本部 営業企画部部長
大井健次氏

○学内合同企業説明会

[第1回]

- ・日時 平成21年11月23日(月)
平成21年11月24日(火)
- 時間 午前10時～13時
午後14時30分～17時30分
- 場所 セコムホール
- 参加企業等数 120社

[第2回]

- ・日時 平成21年12月4日(金)
平成21年12月5日(土)
平成21年12月6日(日)
- 時間 午前10時～13時
午後14時30分～17時30分
(12月6日は午前のみ)
- 場所 セコムホール
- 参加企業等数 149社

○秋季球技大会

学生による秋季球技大会が課外活動団体会議主催により開催された。

- ・期日 平成21年11月3日(火)
- 場所 体育館

フットサル（9チーム参加）
第1位 CIVIL FC
第2位 武装曲戦
第3位 KAHLUA

○平成21年度サークルリーダー研修会

・日時 平成21年11月14日(土)
場所 305 講義室及び体育館
演題 「学生同士が支えあい、つながりを深めるピアサポート支援」
講師 長岡市体育協会
山下大輔氏
室賀大樹氏

○体育・保健センター講演会

・日時 平成21年12月9日(水) 8時50分
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「豊橋技術科学大学における学生支援の現状」
講師 豊橋技術科学大学
教授 学長補佐 安田好文氏

○平成21年度第2回ハノイ工科大学とのツィニング・プログラムコンソーシアム会議

コンソーシアム8大学（豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、群馬大学、宇都宮大学、東京農工大学、岐阜大学、九州大学、長岡技術科学大学）の関係者出席のもと開催された。

・日時 平成21年10月6日(火) 10時30分
場所 キャンパス・イノベーションセンター
東京2階多目的室1
議題 1. ハノイ工科大学の現況について
2. ツィニング・プログラム協定書の改定について
3. ツィニング・プログラム募集要項について
4. 予算について（コンソーシアム運営費等）
5. 現地における集中講義、説明会等について

○平成21年度外国人留学生等見学旅行

本学の外国人留学生が日本の伝統・自然風土・歴史・食文化・産業等の社会状況を見聞・体験することにより、日常の教育・研究等の一助となることを目的とすると共に日本文化の知

識を深めることを目的とし、次のとおり実施した。

・期日 平成21年10月31日(土)～
11月1日(日)
見学場所 日光東照宮、日光華厳の滝、会津藩校日新館
参加者 外国人留学生及びその家族並びに日本人学生計74名、引率者4名

○「UDに立脚した工学基礎教育の再構築」講演会

・日時 平成21年11月9日(月) 14時40分
会場 マルチメディアシステムセンター
演題 「やさしい日本語による公文書の書き換え」
「国立国語研究所による日本語の平易化の取り組み」
講師 一橋大学留学生センター 庵 功雄氏
国立国語研究所 森 篤嗣氏

聴講者 20名

・日時 平成22年1月5日(火) 16時
会場 マルチメディアシステムセンター
演題 「モンゴルの専門用語構築状況と日蒙工学用語辞典の課題」
「名古屋大学日本法センタープロジェクトにおける法整備支援の枠組みについて」
「日本法を理解する人材育成のための日本語教育」

講師 翻訳家 満永 葉子氏
名古屋大学 中村 真咲氏
名古屋大学 金村 久美氏

聴講者 20名

○平成21年度留学生等交流懇談会

本学留学生と学内外の支援者の交流機会として、関係者を一堂に集め、平素の支援活動に感謝の意を表し、また情報交換を通じて支援体制の一層の充実を図ることを目的とし、次のとおり開催した。

・日時 平成21年12月9日(水) 17時
場所 セコムホール
出席者 外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、長岡市副市長、長岡市市民協働部長、長岡市国際交流センター長、長岡技術科学大学同窓会会長、国際ソロプチミスト長岡会長、長岡ロータリ

ークラブ会長、長岡西ロータリークラブ会長、長岡柏ライオンズクラブYCE市民教育委員長、長岡悠久ライオンズクラブ会長、地元懇和会副会長、深才コミュニティーセンター長、深才地区連合町内会副会長、長岡大学学生委員長、新潟県国際課、むつみ会、深才下宿・貸間組合長、長岡市消費者協会、越後民謡やよい会、学長他本学教職員

○日誌

10月2日 (金)	第33回国立大学工学系学部長会議総会 (福島ビューホテル)	平成21年度(第10回)関東甲信越地区学生関係副学長・部課長会議 (ロワジュールホテル上越, ~27日)
5日 (月)	第30回全国国立大学学生指導担当副学長協議会 (ホテルグランヴェール岐山, ~6日)	27日 (火) 県内国立大学法人等に係る生涯生活設計セミナー (ホテルニューオータニ長岡)
6日 (火)	高度技術者研修 (~8日) 教育活動表彰式及び研究・産学連携活動表彰式 第5回技術開発懇談会 (ニュー大黒ビル) ハノイ工科大学とのツイニングプログラムコンソーシアム会議 (CIC東京)	28日 (水) 平成21年度第7回就職ガイダンス技術開発センター特別講演会 NTIC起業支援セミナー
7日 (水)	平成21年度第6回就職ガイダンスNTIC起業支援セミナー 科学研究費公募説明会	31日 (土) 外国人留学生等見学旅行 (日光・福島方面, ~11/1) 公開講座 (長岡中央公民館)
8日 (木)	平成22年度専門職大学院 (学力、第1次) 合格発表 第30回国立大学法人等研究協力部課長会議 (メトロポリタン盛岡NEW WING, ~9日)	11月2日 (月) 匠陵講演会 (システム安全系) 平成22年度第1学年 (推薦) 出願受付 (~6日)
9日 (金)	匠陵講演会 (生物系) 関東甲信越地区総務部課長会議 (東京医科歯科大学) 職員レクリエーション ボウリング大会 (NAGAOKA遊BOWL)	4日 (水) NITC起業支援セミナー 上越ものづくり振興センター開設式
10日 (土)	公開講座 (長岡中央公民館)	5日 (木) 防災訓練 新潟国際ビジネスメッセ (新潟市産業振興センター, ~6日)
14日 (水)	NTIC起業支援セミナー 高校理科教員研修	6日 (金) 匠陵講演会 (機会系)
15日 (木)	経営協議会 (ホテルニューオータニ長岡)	9日 (月) 教育GP「UDに立脚した工学基礎教育の再構築」講演会
16日 (金)	新技術発表会 (みずほ銀行本店) 国立工業大学長懇談会 (ホテルサンルート室蘭) 関東甲信越地区会計部課長会議 (学術総合センター)	11日 (水) 平成21年度第8回就職ガイダンスNTIC起業支援セミナー 県内国立大学法人等係長研修 (妙高青少年自然の家) (~13日) 国立大学法人留学生担当課長等会議 (ホテルグランヴェール岐山)
17日 (土)	公開講座 (中央公民館)	14日 (土) 公開講座 (長岡中央公民館) 平成21年度サークルリーダー研修会
21日 (水)	知的財産セミナー NTIC起業支援セミナー 大学マネジメントセミナー (教育編) (学術総合センター)	16日 (月) 平成21年度新潟地区国立大学法人等施設担当職員事務連絡会 (~7日)
22日 (木)	北陸信越地区国立大学工学学部長会議 (東京ガーデンパレス) 大学マネジメントセミナー (国際編) (学術総合センター)	17日 (火) 第6回技術開発懇談会 (ニュー大黒ビル)
23日 (金)	長岡モノづくりアカデミー修了式 (長岡グランドホテル)	18日 (水) 平成22年度第1学年 (推薦) 入試NTIC起業支援セミナー
26日 (月)	国大協総会 (函館国際ホテル)	19日 (木) 平成21年度全国学生指導研修会 (国立オリンピック記念青少年総合センター, ~20日)
		20日 (金) 中部圏国立大学工学系事務協議会 (岐阜市)
		21日 (土) 青少年のための科学の祭典 (県央地場産業振興センター, ~22日) 平成22年度マレーシア・ツイニング・プログラム第3学年入試 (マレーシア, ~22日)
		23日 (月) 学内合同企業説明会 (~24日)

24日 (火)	平成22年度博士後期課程(学内進学・早期修了見込者)出願受付(～27日)	11日 (金)	メタン高度利用技術研究センター公開シンポジウム(長岡商工会議所)
25日 (水)	NTIC起業支援セミナー システム安全専攻説明会(弘済会館) 産学官ビジネスフェア(東京ビッグサイト,～27日) 永年勤続者表彰式		平成22年度ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム第3学年合格発表 国大協総会(学生会館)
27日 (金)	国際企画担当部長等連絡協議会(文部科学省) 国際企画担当理事・副学長連絡協議会(文部科学省)	15日 (火)	平成22年度第1学年(私費外国人留学生)出願受付(～21日) コラボ産学官第5回本部常任理事会 高大接続ワークショップ(学術総合センター)
30日 (月)	平成22年度博士課程(学内9月進学)出願受付(～12月3日) 平成22年度ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム第3学年入試(ホーチミン市工科大学)	16日 (水)	学位記授与式 学長と学生との懇談会
12月1日 (火)	平成22年度第1学年(推薦入試)追試験 新潟県内高等教育機関懇談会(新潟国際情報大学)	17日 (木)	平成21年度関東・甲信越地区及び東京地区職員啓発セミナー(～18日)
2日 (水)	平成21年度学生指導研究会	18日 (金)	高専・技科大FDフォーラム(豊橋技大) 平成21年度学生相談インターカーセミナー(東京国際交流館)
3日 (木)	大学院特別コース異分野チーム中間発表会 にいがた燕三条技術交流展 in Tokyo(大田区産業プラザpio,～4日)	21日 (月)	匠陵講演会(経営情報系)
4日 (金)	学内合同企業説明会(～6日)	25日 (金)	第2学期授業終了
5日 (土)	システム安全専攻説明会(チサンホテル&コンファレンスセンター新潟)	26日 (土)	冬期休業開始(～1月7日)
7日 (月)	平成21年度高専機構・技大協議会(八重洲富士屋ホテル)	28日 (月)	仕事納め
8日 (火)	工作センター講演会	31日 (木)	留学生ホームステイプログラム(～1月2日)
9日 (水)	体育・保健センター講演会 FD講演会 留学生交流懇談会 平成21年度障害学生修学支援のための教職員研修会(国立オリンピック記念青少年総合センター,～10日)	1月4日 (月)	仕事始め テクノインキュベーションセンター講演会 長岡市賀詞交換会(ハイブ長岡)
10日 (木)	平成22年度第1学年(推薦)合格発表 平成22年度マレーシア・ツイニング・プログラム第3学年合格発表 経営協議会(東京ガーデンパレス) 国立大学工学部長会議・総会運営委員会(KKRホテル東京)	5日 (火)	教育GP「UDに立脚した工学基礎教育の再構築」講演会 長岡商工会議所新年会(長岡グランドホテル)